

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

若年層の流入が一定数あり、地区全体の高齢化率が区平均より低く、64歳までの世代人口が増加傾向にあります。一方で、エリア内の高低差が80m近くあり、かつ公共交通機関が少ないため、ケアプラザや商店のある駅前への移動には特に高齢者層を中心として困難が伴います。加えて、自治会や地区社協の今後の継続に向けた担い手確保が課題として挙げられます。

上記状況において、移動手手段の喪失や身体機能の低下による引きこもり予防を目的とした、買物支援やケアプラザ以外での活動の場の創出や、出張相談支援等に継続的に取り組んで行く必要があります。また、地域福祉保健計画を活用した多世代交流にも取り組んでいきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	ミニFM局を開局。住民がつくる住民発信のラジオとして、FM電波とネットラジオ、Podcastといった様々な形式で視聴できるようにする。 また、様々な世代の住民に関わってもらうことで、地域活動のきっかけにしよう。
■	<input type="checkbox"/>	包括が持つ法律専門職ネットワークを、医療分野と共有を行う。 具体的な施策はコロナ禍の沈静後となる見通しだが、医師会向けに後見制度勉強会を開催し、対象となる方の円滑な制度活用に向け、在宅医療相談室と連携したきっかけ作りから取組を進める。
<input type="checkbox"/>	■	従来、地域福祉保健計画の周知の場としていた仏向フェスタの開催可否が不透明なため、各団体や部門がそれぞれ行う事業等で周知を進める。 上記にあたり、ほっとなまちづくり委員会の中で、計画の趣旨共有に向けた検討を進めていく。
■	<input type="checkbox"/>	精神障がい者アウトリーチチームの活動に際し、社会資源として継続的に活用していけるよう、区職員と協議を引き続き行うと共に、区内他包括への情報共有等も共同して進める。
<input type="checkbox"/>	■	高齢者部門だけではなく、精神等障がい者も含めた世帯全体の支援が必要なケースを地域ケア会議で取り上げ、多問題世帯支援のための連携と地域づくりに取り組む。 そのために自立支援協議会内精神.netの中で、参加機関に地域ケア会議へのケース提案を依頼し、それをテーマとした個別ケース地域ケア会議を実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ以前と同様の形での事業展開はできなかったものの、感染対策を徹底して継続実施した生活支援体制整備事業や、目的を達成するための代替手段を検討することで、取組を進めることができた事業が多くあった。また、WEBツールの活用も進んだことで、事業所間の連携構築等、コロナ以前よりも効率的に進めることができた部分もあった。

一方で、特に地域の方と関わる部分は、集合開催や飲食を伴う開催が引き続き難しく、かつ、WEBツールの導入も難しかったため、ほっとなまちづくりの4期計画の周知をはじめ、支援活動が思うように進まなかった面もある。

次年度は、ほっとなまちづくり4期計画の展開に向けた取組を地域と協力して進めるため、会場選択やWEBと集合の併用等、密を避ける開催方法を検討すると共に、その他の事業も感染状況を鑑みながら目的を達成できる取組を、代替手段も含めて検討していく。

区からのコメント

新型コロナウイルス感染症の影響により、思うような事業展開が難しい状況が続く中、感染対策を行いながら必要な取組を進めることや影響をプラスに変えることができています。

地域におけるほっとなまちづくりの推進においては、手法や開催時期、感染対策の検討等を地域とともに進め、つながり支えあいの輪を広げていけるような支援を期待しています。

令和3年度横浜市仏向地域ケアプラザ事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	居宅介護支援事業所の選択にあたり、区の作成する居宅介護支援事業所空き情報一覧を使用し、利用者やその家族による主体的な選択を支援します。また、居宅介護支援事業所の契約の際には、今年度の介護保険法の改正に則り、利用事業所の割合を契約時等に提示すると共に、自法人に偏ったサービス提供を行わない旨を伝え、必ず複数の事業所を案内します。	全職員を対象に年1回以上「個人情報保護」に関する研修を実施。個人情報が含まれる書類のやり取りは、手渡しもしくは郵送のみとし、FAXでのやり取りを禁止している。また事故防止については、法定点検実施を遵守して予防に取り組むと共に、発生時(ヒヤリハット含)には、再発防止策を検討の上、全職員への共有と防止策実行を徹底していきます。
実績	自法人の利益に偏ることなく、介護保険サービスや地域活動団体の情報を伝えました。前者の紹介は、ハートページや事業所一覧表を活用。利用者自らの意思で事業所選択が行えるよう、選択肢を広げるため情報収集に努めました。	・車輛事故防止では、職員を対象に安全運転研修を実施。事故発生時は、法人本部へドライブ映像を付けた報告書を提出、事故分析と再発防止を話し合いました。 ・個人情報保護については、5月に全職員に対して研修を実施。FAX送信時の2名チェック等、複数で防止するよう確認しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	生活支援コーディネーター及び地域活動交流コーディネーターとの日頃からの情報共有・協力体制が構築を行います。	医療や障がい支援部門と連携し、専門職として提供するサービス(=ケアマネジメント)の水準を担保していきます。また、実習生の受け入れを積極的に行い、将来的な高齢化に備えた後進の育成も行います。最後に、一層の地域貢献のため、指定管理部門と連携して情報収集とニーズ把握を進め、新たな地域資源開発に取り組みます。
職員体制	看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士各1名	主任介護支援専門員1名、介護支援専門員3名
契約者数	186名	104名

令和3年度「横浜市仏向地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,641,000	1,179,145	19,820,145	19,820,145	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	130,000	0	130,000	30,700	99,300	
雑入	53,000	0	53,000	64,972	△ 11,972	
印刷代	3,000	0	3,000	0	3,000	
自動販売機手数料	47,000	0	47,000	62,222	△ 15,222	
その他	3,000	0	3,000	2,750	250	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	18,824,000	1,179,145	20,003,145	19,915,817	87,328	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,038,062	0	12,038,062	9,632,417	2,405,645	
本俸	8,171,436	0	8,171,436	6,511,915	1,659,521	
社会保険料	728,303	0	728,303	793,417	△ 65,114	
手当計	2,877,097	0	2,877,097	2,117,035	760,062	
健康診断費	78,247	0	78,247	65,202	13,045	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	127,603	0	127,603	97,785	29,818	
その他	55,376	0	55,376	47,063	8,313	
事務費	1,842,175	0	1,842,175	1,929,230	△ 87,055	
旅費	50,000	0	50,000	460	49,540	
消耗品費	1,358,000	0	1,358,000	190,746	1,167,254	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	200,000	0	200,000	123,101	76,899	
通信費	110,175	0	110,175	237,200	△ 127,025	
使用料及び賃借料	10,000	0	10,000	10,560	△ 560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,000	0	10,000	10,560	△ 560	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	100,000	0	100,000	0	100,000	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	0	0	0	3,065	△ 3,065	
振込手数料	4,000	0	4,000	0	4,000	
リース料	0	0	0	0	0	
手数料	0	0	0	451,334	△ 451,334	
地域協力費	10,000	0	10,000	3,000	7,000	
その他	0	0	0	909,764	△ 909,764	
事業費	530,397	0	530,397	168,298	362,099	
運営協議会経費	0	0	0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	530,397	0	530,397	168,298	362,099	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	3,756,366	0	3,756,366	2,654,746	1,101,620	
光熱水費	2,785,000	0	2,785,000	2,654,746	130,254	
清掃費	373,366	0	373,366	270,978	102,388	
機械警備費	100,000	0	100,000	101,478	△ 1,478	
設備保全費	198,000	0	198,000	328,853	△ 130,853	
空調衛生設備保守	57,000	0	57,000	0	57,000	
消防設備保守	41,000	0	41,000	44,489	△ 3,489	
電気設備保守	78,000	0	78,000	242,447	△ 164,447	
害虫駆除清掃保守	22,000	0	22,000	23,532	△ 1,532	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	18,385	△ 18,385	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	300,000	0	300,000	△ 701,309	1,001,309	
修繕費	474,000	1,179,145	1,653,145	1,649,145	4,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	18,641,000	1,179,145	19,820,145	16,033,836	3,786,309	
差引	183,000	0	183,000	3,881,981	△ 3,698,981	

自主事業費 収入	130,000	0	130,000	30,700	99,300	
自主事業費 支出	530,397	0	530,397	168,298	362,099	
自主事業 収支	△ 400,397	0	△ 400,397	△ 137,598	△ 262,799	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	47,000	0	47,000	62,222	△ 15,222	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,000	0	10,000	10,560	△ 560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	37,000	0	37,000	51,662	△ 14,662	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市仏向地域ケアプラザ」
収支報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,681,000	0	24,681,000	24,681,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	30,637,000	0	30,637,000	30,637,000	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,075,702	0	26,075,702	23,705,749	2,369,953	
本俸	13,960,931	0	13,960,931	12,757,344	1,203,587	
社会保険料	3,327,260	0	3,327,260	3,120,952	206,308	
手当計	8,075,645	0	8,075,645	7,241,991	833,654	
健康診断費	75,619	0	75,619	36,510	39,109	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	440,679	0	440,679	397,765	42,914	
その他	195,568	0	195,568	151,187	44,381	
事務費	2,171,294	0	2,171,294	1,645,387	525,907	
旅費	40,000	0	40,000	22,460	17,540	
消耗品費	1,303,000	0	1,303,000	102,965	1,200,035	
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	120,000	0	120,000	123,095	△ 3,095	
通信費	494,294	0	494,294	276,098	218,196	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	100,000	0	100,000	0	100,000	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設賠償責任保険	0	0	0	0	0	
職員等研修費	0	0	0	5,935	△ 5,935	
振込手数料	4,000	0	4,000	770	3,230	
リース料	0	0	0	0	0	
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	10,000	0	10,000	0	10,000	
その他	100,000	0	100,000	1,114,064	△ 1,014,064	
事業費	1,138,004	0	1,138,004	450,305	687,699	
協力医	630,000	0	630,000	126,000	504,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000	0	100,000	46,059	53,941	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000	0	151,000	154,046	△ 3,046	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	257,004	0	257,004	124,200	132,804	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	1,126,000	0	1,126,000	705,686	420,314	
光熱水費	718,300	0	718,300	705,686	12,614	
清掃費	177,000	0	177,000	72,031	104,969	
機械警備費	27,000	0	27,000	26,975	25	
設備保全費	203,700	0	203,700	87,413	116,287	
空調衛生設備保守	151,000	0	151,000	0	151,000	
消防設備保守	11,000	0	11,000	11,826	△ 826	
電気設備保守	21,000	0	21,000	64,446	△ 43,446	
害虫駆除清掃保守	5,700	0	5,700	6,255	△ 555	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	15,000	0	15,000	4,886	10,114	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	△ 186,419	186,419	
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	30,637,000	0	30,637,000	26,633,127	4,003,873	
差引	0	0	0	4,003,873	△ 4,003,873	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	508,004	0	508,004	324,305	183,699	
自主事業 収支	△ 508,004	0	△ 508,004	△ 324,305	△ 183,699	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市仏向地域ケアプラザ

令和3年4月1日~令和4年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	0	0	0	9,600	0	9,600	25,639	2,520	23,119	103,887	127,925	-24,038	7,421		7,421
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収入合計(A)	0	0	0	9,600	0	9,600	25,639	2,520	23,119	103,887	127,925	-24,038	7,421	0	7,421
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	18,554	18,342	212	66,552	63,381	3,171	0	0	0
	事務費	0	0	0	0	0	0	1,440	1,631	-191	13,169	17,336	-4,167	0	0	0
	事業費	0	0	0	0	0	0	69	629	-560	5,543	10,187	-4,644	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	521	116	405	730	7,593	-6,863	0	0	0
	その他	0	0	0	6,252	0	6,252	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	0	0	0	6,252	0	6,252	0	0	0	0	0	0	0	0	0
							0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出合計(B)	0	0	0	6,252	0	6,252	20,584	20,718	-134	85,994	98,497	-12,503	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	3,348	0	3,348	5,055	-18,198	23,253	17,893	29,428	-11,535	7,421	0	7,421

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	お部屋の開放	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	子育て中の親子の居場所をつくることで、子供同士、または親同士の交流を図ることを目的に開催する。	3:養育者及び乳幼児		出入り自由、プログラム無しで気軽に立ち寄れる親子の居場所、交流の場として開放。ケアプラザの自主事業終了後や育児相談後に実施する。令和3年4-12月は感染症予防のため中止	0	0
2	どんぐりリング	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	子育て中の親子を対象にコミュニケーション作りの支援と、親または子供同士の交流を図ることを目的に開催する。	3:養育者及び乳幼児		・保育ボランティアかかるともキッズを講師に実施。季節の行事や親子で遊べる手遊びや工作を参加者親子と共に楽しむ。 ・年12回。毎月第3火曜日 10:00～11:30 令和3年4-11月は感染症予防のため中止 12月は人形劇開催	1	30
3	大きなお絵かきをしよう	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域の子ども達を対象に、普段できない大きな窓ガラスに自由な発想で「お絵かき」を楽しんでもらうことで、室内で遊ぶ場の少ない地域で親子の居場所として実施。	3:養育者及び乳幼児		・会場：エントランスホール ・実施日：開館日 9時～17時 令和3年4-12月は感染症予防のため中止	0	0
4	障がい者施設自主製品販売	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	障がい者施設の自主製品販売の支援をするとともに地域の方々との交流を目的に実施。	5:地域		・子育て支援事業の終了時や地域の方々が多数集まる事業で実施。 令和3年4-9月は感染症予防のため中止	0	0
5	囲碁・将棋クラブ	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	同じ趣味をもつ男性高齢者の地域交流の場として実施。夏休みなど学校の長期休暇の時は小学生と交流する。	1:高齢者		・毎週火曜日 13:00～17:00 月末最終週のみ月曜日 ・活動内容：初心者から上級者まで気軽に楽しむ囲碁と将棋のクラブ。 令和3年4-12月は感染症予防のため中止。	0	0
6	わんあっぷ教室	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	子育てが大変と感じている親子を対象にミュージックケアを行い五感を刺激することで子供の発達を促す。また子供への正しい関わり方を親に理解してもらうことで、その後の生活においても子育てに対する悩みを軽減することを目的とする。	3:養育者及び乳幼児		・対象：子育てが大変・・・育てにくさなど感じているお母さん(お父さん)とそのお子さん(未就園児) ・毎月第3金曜日 10:30～11:30 8月9月は緊急事態宣言を受け中止	8	83
7	ボランティア交流会	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	ボランティア登録をして定期的に活動して下さっているボランティアさんに感謝の意をお伝えするとともに、活動内容の違いを交流する機会を少ないボランティア同士の交流を深める。また今後もボランティア活動を継続していただけるよう実施。	5:地域		・年1回 令和3年度は中止 ・対象：仏向地域ケアプラザエリアでボランティア活動を積極的に行っている団体または個人。	0	0
8	語りべと歩くまち「仏向の畑めぐり」	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	ウォーキングをしながらまちの魅力を再発見するとともに、地域の方々との交流を図る。高齢者の見守りボランティアを募集し運営にも携わっていただき、街の担い手育成も同時に行う。	5:地域		・年1回 令和3年度は語り部が確保出来ず開催せず。 ・対象者：2時間のウォーキングが可能な方。高齢者の見守りボランティアができる方。	0	0
9	仏向農園	平成28年度	7共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	高齢者の引きこもり防止に仏向ケアプラザの周辺にある畑を利用して野菜作りを実施。収穫した作物を利用して地域交流を促進する。令和3年度は主に子育て事業イベント向けに野菜作りを実施。	5:地域		・年15回程度（苗植え、雑草取り、収穫） ・場所：仏向原ふれあい公園内借用畑	15	45
10	仏向ミュージックカフェ	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域住民へ多人数で歌を歌う機会の提供と交流の場として定期的な開催を続ける。また、二次予防対象者把握の場としても活用する。4月～6月は感染症予防のため中止。	1:高齢者		・年11回 毎月第3土曜日 14:00～15:30 (8月お休み) 4-12月は感染症予防のため中止	0	0
11	仏向レコードカフェ	平成24年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域の方々がお互いに息づける居場所をつくり、地域の方々との交流を図ることを目的に実施。高齢者、精神障がい者、認知症の方々を中心に参加している。ボランティアの協力を得て実施。	1:高齢者		・年12回 毎月第4土曜日 13:30～15:30 4月～12月：コロナウイルスの影響で中止	0	0
12	ぼ・て・とクラブ	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	主目的を認知症予防に繋がる閉じこもり予防に設定。「自分は認知症ではない」と思っている方にも参加頂けるよう、名称から「認知症カフェ」の文言を落として開催し、幅広い参加に繋げる。	5:地域		年6回 偶数月 キャラバンメイトと共催。	4	55
13	仏向ふくろう文庫	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	本の貸し出しコーナーを設けることで、仏向地域ケアプラザを身近な存在に感じていただき、広く仏向地域の方に来館していただくことを目的に実施。情報発信コーナーの隣に設置し、本の貸し借りだけでなく、仏向地域ケアプラザからの情報発信の場としても活用する。	5:地域		場 所：ケアプラザ受付と掲示板の間 日 時：開館日開館時間内	283	283
14	【生涯学習】ボールペン字講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	「生涯学習」と銘打ち、継続的に講座を開くことで、現時点では介護サービスを必要としない地域の高齢者の参加を促す。この講座は、「ボールペン」という日常生活に密接に結び付く部分をテーマとして扱い、「介護」色を薄めることでこれまでケアプラザの事業に参加できなかった方の参加を狙います。これによって、引きこもりを予防し、認知症等の介護が必要になる状態への進行の予防を目指す。	5:地域		年11回 毎月第2水曜日 13:30～15:00 (8月はお休み)	9	24
15	ペタンクの会	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	高齢者でも無理なく楽しめる室内スポーツ(ペタンク)を通して交流の場の提供と仲間づくりを目的に実施。	1:高齢者		年12回 毎月第3月曜日 13:00～15:00 4月～9月：コロナウイルスの影響で中止	3	22
16	親子でリズム遊び	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	未就園児とその親を対象にリズム遊びを通して、親子のスキンシップを図ると共に参加者同士の交流を促す。また、心地よい音楽に合わせてリズムをとることで親子共々、リラックスでき、リフレッシュの場として実施。	3:養育者及び乳幼児		年2回 ①10:30～11:30(1歳～3歳児とその親) ②13:00～14:00(1か月～1歳児とその親) 4月～12月：コロナウイルスの影響で中止	0	0
17	仏向ほっとなまちづくり懇談会	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地区で活動中の各種委員・団体・施設などの顔の見える関係づくり。また、今年度はお互いの活動をより知って頂く事を念頭にいただいた仕掛けを実施。地区内の連携強化に向けて、お互いに協力出来る所や共通の困り事などを洗い出し、今後の仏向ほっとなまちづくりの活動に反映させていく。	5:地域		・年1回 ・仏向地区社会福祉協議会、保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区社会福祉協議会と共催	1	15

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	森のコラス隊	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域の方々と仏向地域にある障がい者施設、たっちほがやの障がい者の方々と一緒に、合唱を楽しむ。地域においてコーラス発表ができるボランティア活動サークルを目指す。趣味の会にとどまらず、地域における障がいの理解とボランティア育成を目的に実施。4月～6月は感染症予防のため中止。	5:地域		・年11回 毎月第2金曜日 10:30～12:00(8月お休み) ・会場 偶数月 仏向地域ケアプラザ 奇数月 たっちほがや 令和3年4月～12月:コロナウイルスの影響で中止	0	0
19	やさい収穫祭	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	障がい者とその家族と地域の方々の交流の場を設け、お互いの理解をより深める。自然に障がい児・者と地域の方々が暮らせるまちづくりを目指し実施します。子育て中の親子にも参加を呼びかけ多世代交流を目指す。	5:地域		・年1回 コロナウイルスの影響で開催見合わせ	1	36
20	公園であそぼう!	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	乳幼児の親子の外遊びが減っている昨今、外遊びの大切さや楽しさを地域の親子に伝える。また地域に出向いて、子育て支援をしてくださる方の発掘と育成を目的に行う。また仏向地域ケアプラザの子育て支援事業についての情報発信の場として、情報収集の場として活用する。	3:養育者及び乳幼児		年1回 会場:仏向原ふれあい公園 共催:仏向地区社会福祉協議会 子育て支援連絡会 感染症対応のため開催見合わせ	0	0
21	幼稚園ママに幼稚園のことを聞いちゃおう!	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	幼稚園選びに悩んでいるお母さんに向けて幼稚園に在園中のママが「ママ目線」で幼稚園を選んだ決め手や保護者の集まりはどのくらいあるのかなど疑問を直接聞く場を設け、子育て中のママの交流と情報交換を目的に実施する。	3:養育者及び乳幼児		年1回 5月28日 10:00～11:00 共催:保土ヶ谷区地域子育て支援拠点 こっころ	1	26
22	館内利用団体交流会	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	館内利用団体を対象に、団体同士の親睦を図り仏向地域ケアプラザの社会資源を広げていくことを目的に開催。	5:地域		年1回 令和3年度はコロナウイルスのため開催見合わせ	0	0
23	理学療法士から学ぶ、元気な足、腰作り介護予防講座	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域は、山坂あり、高齢者がロコモ関連疾患になると閉じこもり傾向になりがち。介護予防の観点で、運動の必要性を学ぶ。	1:高齢者		地区水道山自治会対象 会場:水道山町内会館(年1回)	0	0
24	サマーボランティア	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	中学生、高校生を対象にボランティア育成を目的に夏休みに実施。子育て中の親子や高齢者との世代間交流を通して地域や福祉について実際に活動する中で学ぶ。	4:子ども・青少年		7月、8月夏休み期間 緊急事態宣言を受け中止 会場:仏向地域ケアプラザ 多目的ホール 仏向地域ケアプラザ デイサービス 共催:仏向地区社会福祉協議会	0	0
25	裁縫ボランティアの会	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	地域において、交流の場を求めている方やボランティア活動を行いたい方を対象に実施。地域の方々が気軽に集まりおしゃべりを楽しみながら雑巾づくりなどの裁縫を行いボランティア活動につなげていく。	1:高齢者		年12回 毎月第3日曜日 10:00～12:00 4月～9月:コロナウイルスの影響で中止	3	10
26	出張講座	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域ケアプラザエリアで、交通の便が悪く、ケアプラザで実施している自主事業に参加することが困難な地域に出向き、出張講習会を開催する。また地域の情報収集、ケアプラザからの情報発信の場として活用する。	1:高齢者		年3回 共催:各自治会や老人会 会場:仏向ケアプラザエリアの自治会館	0	0
27	仏向原ふれあい公園協働農園	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	平成31年4月開園した仏向原ふれあい公園にある協働農園で農作業から収穫物の調理を通し地域の多世代交流を行う。	5:地域		年4回 緊急事態宣言を受け中止 会場:仏向原ふれあい公園、仏向地域ケアプラザ調理室、多目的ホール 共催:横浜植木株式会社	2	34
28	懐かしいそろばんで脳トレ講座	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	再び珠算に触れ実施していくことで、脳活性化をはかり、認知症を予防する。	1:高齢者		会場:仏向ケアプラザ 多目的ホール 5月29日(水)13:30～15:00(コロナウイルスの影響で中止)	0	0
29	ガイドボランティア講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域ケアプラザでガイドボランティア講座を開催し、地域の方々や障がいについての理解を深め、障がい児・者と関わるボランティア活動につながることを目的に実施。	5:地域		年1回 会場:神奈川県立保土ヶ谷公園 共催:保土ヶ谷区社会福祉協議会 神奈川県立保土ヶ谷公園 感染症予防のため中止	0	0
30	ほっとフレンズ夏	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	① 普段は、学校と家庭の往復になりがち障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ③ 障がい児に理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアプラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	2:障害児・者		8月8日(日)→10月10日(日)緊急事態宣言を受け本年度中止。 共催:保土ヶ谷区7ヶアブラザ、保土ヶ谷区こども家庭支援課、ほがや地域活動ホームゆめ、神奈川県立保土ヶ谷養護学校、保土ヶ谷区社会福祉協議会、ほがや希望の家、すみれ園	0	0
31	ほっとフレンズ春	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組みが求められる事業	① 普段は、学校と家庭の往復になりがち障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。 ② 障がい児を抱えた家族のレスパイトを図る。 ③ 障がい児に理解のある地域のボランティア・学生ボランティアの育成を図る。 ④ 関係諸学校及び団体との協力関係を深め、区内の地域ケアプラザが、障がい児の支援における地域ネットワークの一員となるように継続的に努める。	2:障害児・者		共催:保土ヶ谷区7ヶアブラザ、保土ヶ谷区こども家庭支援課、ほがや地域活動ホームゆめ、神奈川県立保土ヶ谷養護学校、保土ヶ谷区社会福祉協議会、ほがや希望の家、すみれ園 令和4年3月20日(日)常盤台地域ケアプラザを予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防のため中止。	0	0
32	仏向地域ケアプラザ祭り	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	利用団体の発表の場として、また団体同士の横のつながりや地域の絆を深めることを目的とする。土曜日に開催することで普段ケアプラザに来られない方にも、ケアプラザの機能を周知することを目的として開催する。仏向地区社会福祉協議会と協力して将来、まちの担い手となる若い世代の参加者が増加するよう意識して計画している。	5:地域		年1回 緊急事態宣言を受け本年度中止 共催:仏向地区社会福祉協議会	0	0
33	仏向小学校福祉教育(高齢者疑似体験)	平成28年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組みが求められる事業	今後、地域を支えていくことになる子どもたちに向けて、高齢者が実際にどんな状態で町を歩いているかを装具を着用し体験する。この体験を通して、自分たちにはどういったことができるかを考えてもらい、地域の福祉保健活動へとつなげる。	4:子ども・青少年		対象:仏向小学校児童 年1回 会場:仏向小学校 共催:保土ヶ谷区社会福祉協議会 仏向地区社会福祉協議会	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	身体障害者施設 たちほどがや「にこにこ祭」への参加	平成30年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組みが求められる事業	①地域住民や施設関係者が多数来場する地域施設の祭りに参加させていただき、顔の見える関係づくりを行う。 ②地域ケアプラザが身近で気軽に相談・活動できる施設であることを周知する。 ③誰もが担い手になれるという観点から地域にある施設間の連携を深めることを目的とする。	2: 障害児・者		年1回 10月 緊急事態宣言を受け、外部参加中止 会場: たちほどがや	0	0
35	学齢障がい児余暇支援事業 ダンス発表・交流会	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	①岩崎地域ケアプラザ、仏向地域ケアプラザ、川島地域ケアプラザで実施している学齢障がい児余暇支援事業の参加者同士の「新たな出会いの場」となるキッカケづくりと交流を目的に実施 ②日頃の活動の成果を発表する場の提供を目的とし地域住民に向けた障がい理解の普及啓発を図る。	2: 障害児・者		年1回 11月 コロナウイルスの影響で中止 会場: 岩崎地域ケアプラザ 共催: 岩崎地域ケアプラザ 川島地域ケアプラザ	0	0
36	ほどがや区民まつりの参加	平成20年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。 そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5: 地域		本年度は中止 10月: 福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。タイトル「そうだね! ケアプラザへ行こう!」～おもちゃから苗木まで～としてシールアンケートを実施する。内容は①ケアプラザを利用したことはありますか? ②こんな活動なら参加してみたい。を大項目とし、地域住民が地域で参加できる活動を分析して、ケアプラザの活動にも役立てる。回答してくれた後に苗木を配布する。	0	0
37	しめ飾り作り講座 →迎春飾り	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	地域の方々の要望が高く、年末に、お正月に玄関先に飾るしめ縄を作成し、地域の方々と共に季節の行事を楽しみ親睦を図る。	5: 地域		年1回 12月19日(日)	0	0
38	絵本読み聞かせとわらべうた	平成28年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	保土ヶ谷図書館に遠く、本に親しむ機会をもちにくい地域性を考え、子育て中の親子を対象に実施。絵本の読み聞かせとわらべうたを通して親子のふれあいと交流の大切さを楽しみながら学ぶ。	3: 養育者及び乳幼児		年3回 4月-12月 感染予防のため中止 令和4年2月4日(金)	0	0
39	昭和歌謡を唄おう	令和元年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組みが求められる事業	「仏向ふらりカフェ」を実施するにあたって、カフェ事業のPRと地域住民へ娯楽を提供する一環として昭和歌謡を参加者で唄う事業を開催。将来的に、登録サークル等に呼びかけて、定期的に開催することで、多世代の方に対してケアプラザの周知を目指すと同時に、サークルの発表の場として定着させる。	5: 地域		毎月第2月曜日 11:00～11:30 4月～12月: コロナウイルスの影響で中止	0	0
40	ふらりカフェ	平成30年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域には、飲食店もなく、近隣にふらりと立ち寄れる場所がない。目的がなくてもふらりと立ち寄れる居場所づくりの一環として、また、ケアプラザのPRの一環として、平日の空きスペースを利用して、出入り自由、予約なしのカフェを開設する。	5: 地域		毎月第2月曜日 10:00～15:00 4月～9月: コロナウイルスの影響で中止	0	0
41	仏向HEROS研修会	平成30年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	ボランティアグループ「仏向HEROS」が本格稼働しました。大掛かりな案件も増えてきた事もあり、いざというときに危険回避すること、応急手当を含めた研修を開催し、自衛の手段を身に付けてもらう。また、広く他地区のCPIにも声をかけることで、同じボランティアの方たちの参加を促し、講習後、交流会を開くことで、課題共有、問題解決の手立てとしてもらう。	5: 地域		庭木剪定講座等 新型コロナウイルス感染症予防のため中止。	0	0
42	音読を楽しむ会	平成30年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	介護予防の観点からも、注目されている音読を楽しむ講座。体操等の身体を動かすことに興味のない方でも気軽に参加できることで、同じ趣味の仲間づくりを行い、閉じこもり予防にも繋げる。 また、個人的に楽しむこともできるが、音読～朗読とスキルアップできれば、大人向けの朗読ボランティアとして活動することも視野に入れる。	5: 地域		毎月第3金曜日 13:00～14:30 認知症予防に効果があるとされる音読を皆さんで楽しみながら、朗読ボランティアを視野にいれた活動をしていく。 5月～9月はコロナの影響で中止。	5	18
43	地域向け認知症講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	認知症の方への見守りづくりを考えた時、まずは地域の方の認識と理解が必要と考え、専門家がかつわかりやすい内容での講演を企画したいと考えた。また、地域の抱えている問題は、それに携わっているケアマネジャーがよくわかっているため、地域の事例についてアドバイスしていただく機会も併せて設け、地域の方とも共有することで、地域の認知症への理解と対応力をアップさせる。	5: 地域		認知症講演会 新型コロナウイルス感染症予防のため中止。	0	0
44	アフタヌーンコンサート	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	世代を超えた地域住民同士の交流を目的に実施する。仏向地域ケアプラザから送迎車を出し、ケアプラザから遠く、日ごろケアプラザに来ることができない高齢者も事業に参加できることを目的に行う。	5: 地域		年1回 コロナウイルスの影響で開催見合わせ	0	0
45	健康講座	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	市民病院の医師との協力のもとに健康講座を開催。	1: 高齢者		感染症予防のため開催見合わせ	0	0
46	支え合い運転ボランティア養成講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	地区社協を中心として、移動支援が実施されている中で、一番の問題は運転ボランティアの確保と質の向上である。特に確保については、定年退職後の男性のボランティア活動へのきっかけになる可能性が高く、講座という形をとることで、お一人でも参加しやすいと考える。	5: 地域		年1回 講師: かながわ福祉移動サービスネットワーク	1	5
47	介護予防リーダー研修	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	きらりに認定された活動グループを中心に、そのリーダーと地域活動グループで中心的役割を担っている民生委員を中心に介護予防のリーダー研修を実施する(理学療法士の導入)。	5: 地域		きらりシニア塾に認定されている活動グループのリーダー対象に実施。横浜鶴見リハビリテーション病棟の言語聴覚士による、「耳の聞こえが悪い方への対応方法」を学ぶ。 会場: 仏向ケアプラザ多目的ホール	1	15
48	いきいき運転講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	世間的に問題になっている高齢者の運転。いつまでも安心安全に運転を続けられるための講座を実施する。	5: 地域		年1回 DVDを見ながらグループワーク 認知機能の計測 協力: 保土ヶ谷警察交通課、運転免許センター	0	0
49	出張講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組みが求められる事業	仏向地域ケアプラザで展開している「音読」「パソコン講座」を地域でも展開。介護予防、ICTの普及につなげる。	5: 地域		年2回程度自治会館・町内会館に出張して実施。 6/9 あじさいの会にて回想法	2	12

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
50	作って覚えるパソコン講座	令和元年度	3生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	超入門PC講座のステップアップ講座。パソコンを生活の中で活用する方法を学び、パソコンを身近なものとしてとらえ、将来的にICT化に対応する力をつける。	1：高齢者		毎月第2火曜日10:00～11:30 月に1回テーマを決め、実用的なノウハウを身に付けてもらう。 5月～9月：コロナウイルスの影響で中止	6	26
51	橘中学校 福祉教育(高齢者疑似体験)	平成26年度	5：共催(1と3)	1：優先的に取り組みが求められる事業	今後、地域を支えていくことになる子どもたちに向けて、高齢者が実際にどんな状態で町を歩いているかを装具を着用し体験する。この体験を通して、自分たちにはどういったことができるかを考えてもらい、地域の福祉保健活動へつなげる。	4：子ども・青少年		対象：橘中学1年生の希望者 年1回 会場：橘中学校 共催：保土ヶ谷区社会福祉協議会 仏向地区社会福祉協議会 感染症予防のため開催見合わせ	0	0
52	介護予防体操体験会	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域会場に派遣している体操講師の交代に伴い、地域の体操ボランティア導入において、必要とする地域リーダーを集めて体操体験会を実施する。	1：高齢者		年1回 地域会場に介護予防体操のボランティア体験会 対象：睦が丘、水道山、いきいきシニア体操、星ヶ丘自治会	0	0
53	父親育児支援講座	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	父親が積極的に子育てに参加し、地域のつながりの場を作るきっかけイベントとして開催。こども青少年局の父親育児支援講座開催支援事業を活用して開催。	4：子ども・青少年		年1回 緊急事態宣言を受け本年度は中止 講師：NPO法人全日本育児普及協会	0	0
54	「仏向ふみ友クラブpresents実用ペン習字体験講座」	令和2年度	5：共催(1と3)	1：優先的に取り組み	コロナ禍で外出の機会が減った中、デジタルツールでの交流が盛んになったが、デジタルを使えない高齢者が、昔ながらの手紙を通しての交流で新たなつながりを生むきっかけにする。	1：高齢者		年1回 講師：高久 美穂	1	4
55	クリスマスとお正月の寄せ植え	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	コロナ禍で3密を避けて交流が可能な地元の花材を使った寄せ植え講座を行い、地域の方々の「様子を知る事、玄関先に飾ること」で防犯にもつなげる。	5：地域		12月5日(日) 多目的ホール ウッドデッキ	1	10
56	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	令和2年度	5：共催(1と3)	1：優先的に取り組み	ケアプラザを中心にボランティア活動をすでに実施している対象者と、これからボランティア活動を考えている対象者に向けたボランティアポイントの登録研修会。	1：高齢者		年1回	0	0
57	スリーA認知症予防講座	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域活動グループのリーダー対象に脳の活性化で認知症の発病や進行を遅らせることを目指す取り組みを学び、地域活動に活かせるよう実践に繋げる。	5：地域		4月14日(水)、4月21日(水)全2回 13時30分～15時 NPO法人かたつむりの会 講師2～3名ずつ	2	22
58	FMBukkou88.5 Presents マルチメディア講座	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	地域情報の発信ツールとしてミニFMおよびネットラジオを開局。番組作りのノウハウを学ぶとともに、中心となる人材発掘を行い、新たな形での地域活動に結び付ける。	5：地域		年1回 講師：宮崎 誠弥氏(オフィスストレイキャット)	3	19
59	スマホ教室	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の高齢者を対象に初心者向けの安全に使用出来るような基本編の講座を開催。	5：地域		7月6日(火)13:30-14:30 iphone 7月9日(金)13:30-14:30 アンドロイド	2	17
60	みんなで楽しむ布ぞうり	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代に素足に優しい布ぞうりの作り方講座を開催。地域の方々と一緒に手作りを楽しみ、親睦を図る。	5：地域		年1回 感染症予防のため本年度は中止	0	0
61	おとなのための朗読劇	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	たのしい朗読ひまわりの会による大人のための朗読劇を実施。サークルの活動の場の提供、地域の方々に朗読劇の楽しさを伝える。	5：地域		10月4日(月)午後→3月14日(月)に延期したが中止	0	0
62	区民ギャラリー活動展示	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	保土ヶ谷区役所1階、区民ギャラリーを借りてサークル、デイサービスの活動成果展示を行う。サークル活動を地域の方々に周知するとともに日頃の作品発表の場の提供。	5：地域		8月4日(水)～8月14日(土)	1	21
63	海の日にパステルで海を描こう	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	こどもから高齢者までどなたでも参加でき、3密を避けた多世代交流の場を提供。	5：地域		パステルアートの基本を知り、海の日にちなんで海の絵を描いてポストカードを作成する。7月22日(火)13:30-14:30	1	11
64	トランスパレントペーパーでアート作品をつくろう	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域のボランティア育成を主たる目的とし、地域住民に活動の機会を提供するとともに地域の親子への夏休み企画として実施。	5：地域		トランスパレントペーパーを使って透けるアート作品を親子で作成。7月25日(日)10:30～11:30	1	12
65	ドローン体験会	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	新たな担い手の発掘とし、障がいのあるなし、年齢に関わらず楽しめるイベントを実施。今後の福祉事業としての可能性の模索も兼ねる。	5：地域		ドローンについて正しい知識を学び、シュミレーター体験、ミニドローン操作体験を実施 1月8日(日)1月9日(祝)両日とも13:30-15:30	2	29
66	レタス収穫	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	仏向農園ボランティアメンバーが野菜を育て、子育て世代のイベントの準備をするという多世代交流、地域交流を目的とする。また仏向の農を知る機会として実施。	4：子ども・青少年		レタスを育て、子育て世代が収穫。5月29日(土)14:00～ 仏向原ふれあい公園 横浜植木から苗を提供される	1	26
67	栄養講座	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	仏向エリアには残菌数が少なく、低栄養に陥る高齢者が多いことから、地域会場(水道山、坂本町内会館)にて「いつまでもいきいきと過ごすために」というテーマで管理栄養士から学び、気づきの場とする。	1：高齢者		低栄養が体に及ぼす影響を学び予防のためのバランスの良い食事の紹介 6/3水道山自治会館、6/7坂本町内会館	3	32

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
68	歯科衛生士講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	今年度は星の丘ビューシティのひまわり会の対象者に対して、口腔機能向上の必要性と知識の普及を実施する。	1:高齢者		口腔機能が低下することで全身状態に及ぼす影響を講話してもらい、正しい歯磨きや入れ歯の手入れのしかたの指導を受け、お口の体操の実施した。	1	15
69	フレイル予防のための食生活	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	低栄養防止とフレイル予防の為に、栄養の必要性と理解を深める。	1:高齢者		7/30日、大塚製薬の栄養士を招き、オンライン、サテライトにて研修を行う。 会場: 仏向ケアプラザ	1	1
70	口は健康の源、元気な口を保つ秘訣を知ろう	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	口腔機能向上の必要性和口腔ケアのポイントを学ぶ。	1:高齢者		12/10日、歯科衛生士より、お口のフレイルの話、と口腔機能向上のポイントの講話を頂く。 会場: ビューコート仏向	1	11
71	グランドゴルフで健康づくり	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	コロナ禍により外出が減り下肢筋力低下などの、コロナフレイルの予防と、周辺住民の交流の機会を目的に行う。	1:高齢者		11/15,11/22日の2日間で実施。横浜市スポーツ協会の講師から、グランドゴルフの指導を頂く。 会場: けやき公園	2	31
72	歌体操	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	コロナフレイルの予防と改善、コミュニケーションの機会を作る。	1:高齢者		11/18,12/9の2日間実施。"楽しい体操"のDVDを活用し、ストレッチやリズム体操をおこない、体と脳を活性化させる。 会場: 仏向ケアプラザ	2	18
73	健康遊具で健康づくり	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	公園にある健康遊具の周知と活用方法をまなび、毎日の健康づくりに活かしてもらう。	1:高齢者		12/6日、理学療法士の指導のもと、健康遊具の使い方と効果を学び、2か所の公園にて体験する。仏向地区健康遊具マップを作成し、仏向地区をウォーキング 場所: 神木前公園とコンフォール仏向前	1	9
74	区内合同認知症サポーター養成講座	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区域の事業所を対象に講座を実施することで、認知症の人とその家族が暮らしやすいまちづくりを推進する。	6:事業者	5	保土ヶ谷郵便局本局を拠点にZOOMで区内16か所の郵便局各支店から参加。認知症の理解と、区や包括の取組、認知症の方への対応方法を区役所認知症部会を中心に講座を実施。実施日10/13(45名)10/19(24名)	2	69
75	姿勢測定	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動しているボランティアの方々の日常の姿勢をチェックし、健康増進の活動に参考にしてもらう。	1:高齢者		1/19,1/20の2日間に分けて姿勢測定を実施、保土ヶ谷スポーツセンターの運動指導士に体操を学ぶ。	1	30
76	スマホで介護予防	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	健康アプリを上手に取り込み、健康づくりにスマートフォンを活用できるようにする。	1:高齢者		スマホの使い方と、厚労省の健康アプリ「通いの場」のインストールを行い、使い方を学ぶ。	1	6